中京テレビ杯2021年度春季第77回東海地区大学(女子)ソフトボールリーグ戦大会要項

１．主　　催　東海地区大学ソフトボール連盟
２．共　　催　各務原市ソフトボール協会
３．主　　管　岐阜県ソフトボール協会・愛知県ソフトボール協会・同協会西三河支部・豊田市ソフトボール協会
４．後　　援　東海ソフトボール協会・中京テレビ放送㈱
５．協　　賛　ナガセケンコー㈱・ミズノ㈱
６．日　　程　Ⅰ部１次リーグ：４月10日(土)、17日(土)、24日(土)、 予備日：29日(木)
　　Ⅰ部２次リーグ・Ⅱ部：５月１日(土)、２日(日)、３日(月)、４日(火)、予備日：５日(水)
７．会　　場　Ⅰ部１次リーグ：岐阜県各務原市総合運動公園ソフトボール場Ｄ・Ｈ球場
　　Ⅰ部２次リーグ・Ⅱ部：豊田市運動公園ソフトボール場 同多目的広場Ｃ球場
８．参加資格　①同一大学（短大を含む）の学生で編成したチームで、(公財)日本ソフトボール協会・全日本大学ソフトボール連盟及び東海地区大学ソフトボール連盟に登録されているチーム・監督・コーチ・選手であること。
　　②学長が身体、人物とも適当であると認めた者であること。
９．出場資格　チーム編成は、部長１名、監督１名、コーチ２名、スコアラー１名、登録選手とする。また、監督・コーチが選手を兼ねる場合は選手登録をすること。
　　※トレーナー１名、主務１名、通訳１名のベンチ入りを認める。
　　※スコアラーとしてベンチ入りする場合は、公式記録員の有資格者であること(胸にワッペンを着用すること。)
　　※チームの中に次の①または②の資格を有する者がいること。
　　①公認ソフトボールコーチ１～４、②公認ソフトボール準指導員
10．競技方法　Ⅰ部：６チームによる２回戦総当たりのリーグ戦方式
　　Ⅱ部：２グループ（３・４チーム）による１回戦総当たりの予選リーグ戦と順位決定戦方式
11．試合規則　①2021年度オフィシャルルールに準じ実施する。
　　②Ⅰ部リーグ戦は７回終了時に２時間を超えていれば新しいイニングには入らない。また６回以前で試合時間が２時間30分を経過した場合、ゲームが決しなければ新しいイニングには入らず、裏の第３アウトまで実施して終了する。
　　③Ⅱ部リーグ戦は２時間を越えて新しいイニングに入らない。ただし、６回以前でゲームが決していない場合は、コールドゲームが成立した場合を除いて裏の第３アウトまで実施して終了する。
　　④入れ替え戦では２時間、順位決定予備戦と決定戦では２時間を越えて同点場合は、８回以前でも次の回からタイブレイクを実施する。
　　⑤サスペンデッドゲームを採用する。
　　⑥特別な事項は監督会議（Web会議）で定める。
　　⑦その他詳細事項は、大会要項と競技上の注意をもとに監督会議（Web会議）で決定する。
12．順位決定　リーグ戦は当該チーム間と全試合の順で次の基準により、順位決定戦の場合はこれによる。
　　①勝ち数の多い方が上位　②負け数の少ない方が上位　③失点率の小さい方が上位
　　④総失点数の少ない方が上位　⑤得失点差の大きい方が上位　⑥総得点の多い方が上位
　　⑦対戦相手に勝った方が上位　⑧なお決しない場合は必要に応じて抽選
　　※失点率の計算は、点差コールドゲームの勝者は７イニングを守備したものとする。
　　※失点率の計算は、タイブレーカーを除く場合と含む場合の順で計算する。
13．表　　彰　①Ⅰ部優勝・準優勝チームには賞状と中京テレビ杯・楯(持ち回り)を授与する。
　　②Ⅱ部優勝・準優勝チームには賞状とトロフィーを授与する。
　　③中京テレビ最優秀選手賞(Ⅰ部優勝チーム)・中京テレビ優秀選手賞(Ⅱ部優勝チーム)・アメアスポーツジャパン首位打者賞(Ⅰ部)・アメアスポーツジャパン打点賞(Ⅰ部)・アメアスポーツジャパン本塁打賞(Ⅰ部)・アシックス盗塁賞(Ⅰ部)・ミズノ最優秀防御率賞(Ⅰ部)・Ⅱ部首位打者賞・Ⅱ部優秀防御率賞に賞状と商品を、プリンススポーツベストテン(Ⅰ部)とプリンススポーツベストプレイヤー賞(Ⅱ部各チーム１名)にＴシャツを授与する。また、Ⅰ・Ⅱ部を通してベストマネジメント賞・ベストマーケティング賞・ベストスコアラー賞各１名を表彰する。
14．試 合 球　ミズノ社製公認革ボールとし、主催者が提供する。
15．ベンチ入り　ベンチ入りできる選手は、登録選手のうち試合ごとに25名以内に限る。
16．審　　判　(公財)日本ソフトボール協会公認審判員
17．記　　録　(公財)日本ソフトボール協会公認記録員・東海地区大学ソフトボール連盟公式記録員
18　監督会議　Web会議(ZOOM)で行う。
19．参 加 料　Ⅰ部：５０，０００円、Ⅱ部３０，０００（指定された方法により振り込むこと。）
20．荒 天 時　決行延期の最終決定は午前６時とするが、前夜に決定することもあるのでその内容については東海学連の公式Facebookで確認すること。
21．代表選考　①上位８チームは全日本大学ソフトボール選手権大会に２次予選に出場しなければならない。
　　②入れ替え戦を含む上位６チームは、西日本大学選手権大会への出場権を与える。
22．感染防止　①「新型コロナウイルス感染症（COVID-19）対策、対応、対処ガイドライン（以下「ガイドライン」と略す。)」レベル５参加者の健康状態チェックの報告（義務）の担当者は二瓶理事長とする。
　　②会期の１週間前から「ガイドライン」の集計一覧表を作成し、試合会場に持参して担当者に提出すこと。(提出がない場合は出場できない。)
　　③参加チームは「ガイドライン」及び「(同名）マニュアル」に沿って対応すること。
　　④試合前後のミーティングなどはできる限り避ける。試合終了後は集合等せずに各自車両等に乗り込み、ミーティングを催す際はWEB上の方法などを用いることを推奨する。
　　⑤各参加チームは当該チームの試合後に「ガイドライン」に沿って施設や道具の消毒・洗浄を行うこと。
　　⑥会場内で新型コロナウイルス感染症の疑いがある者が生起した場合､隔離施設に移動させる。
　　⑦観客については社会情勢・感染状況等を考慮し、主管協会・管理主体と相談・決定して当連盟の公式ＳＮＳを通じて周知する。
23．そ の 他　①当番の試合は、記録員・放送員・ボール係などを担当して試合を運営する。
　　②大会中の負傷・損害について主催者、主管協会は一切その責任を負わない。(損害賠償保険にも加入し、保険証を必ず持参すること。)
　　③ゴミ等はすべて持ち帰ること。また、会場内は許可された喫煙所を除いて全て禁煙とする。